

風早北部  
防犯情報

## しょうなん

具体的行動に優る策なし

SHOW "No Action No-result"



# 闇バイトは犯罪実行者の募集です

(若者を闇バイトに取り込ませぬよう地域や家庭での取組みを)

警察庁公式ホームページによると、いわゆる闇バイトに手を染める未成年や若年成人が後を絶たない情勢です。その記載表示は「アルバイト」ですが、実態はまさに「犯罪」です。犯罪組織は自ら犯罪を



実行することから回避し、バイトで雇い入れた人物を実行犯にしたて、彼らが仮に逮捕されれば、トカゲのしっぽ切り、使い捨て、捨て駒扱いで彼らのみが処罰され、背後のボスはなかなか捕まりません。

一旦、この種のバイトに手を染めれば、組織から身分証などを取り上げられ、自宅や家族などの個人情報も丸裸にされることで、同居家族ごと事実上の人質にとられ、犯罪行為から抜けられなくなります。

## 闇バイトの実態（真実）は？

こちらのQRコードから動画をご覧ください  
または「警察庁 闇バイトの真実」で検索してください。



「高額バイト」「即日入金」「書類を受け取るだけ」、一見好条件に見える求人情報には注意してください。また、募集情報に「受け子」「出し子」「闇バイト」等の隠語が使用されていたり、匿名性の高いアプリケーションでの連絡が求められたりする場合は犯罪に関わる危険性が大です。

世の中にはそんな上手い話はありません。怪しいかもしれないと迷ったら、「必要なお金が貯まるまで」「一回だけなら大丈夫」などと一人で判断せずに家族等周囲の人や警察に相談しましょう。

闇バイト募集の事例集はこちらから (PDF433KB) 



# 千葉県流山市で発生した特殊詐欺被害 「遠隔操作でお金を騙し取る詐欺」

2024年6月28日報道のNHK首都圏ナビ「STOP 詐欺被害！」からの引用です



千葉県流山市の60歳代の男性がパソコンを使用中に「トロイの木馬に感染しました」表示が画面に表れました。

男性はパソコンを再起動しても同じ画面が出たので、**画面掲載の連絡先に電話**すると、サポートセンターを名乗る人物が「修理のため遠隔でパソコンを操作します」といい、実際に遠隔操作で画面上の表示が消去されました。

その修理代金35万円を相手が要求してきました。不審に感じましたが、その人物が実在するソフトウェアの社員証を提示したことから、男の指示通り35万円を電子マネーで支払いました。

結局、この方のパソコンは終始ウイルス感染はしておらず、35万円を騙し取られた形となりました。

これまでは、こうした不審メッセージがパソコンに出ても、再起動やシャットダウンして何もなかったようになっていましたが、今回は再起動しても同じ表示が出て、復旧しない手口でした。また実際に遠隔操作を行ってウイルスを取り除いたように装う新たな手口でした。

パソコンに似たことのない表示が出て、慌てず警察や家族にご相談し、決して自分一人で解決しようとしなくていいことが大切です。

本号はこれで終わり